

同窓会会員数

(2012年4月現在)

旧高女卒	2,043名
旧因島高校卒	15,206名
旧因島北高校卒	7,852名
因島高校卒	2,088名
計	27,189名

定時制・分校卒業者含む

因島

広島県立 因島高等学校 同窓会報

2013年1月30日発行

発行者 広島県立因島高等学校同窓会
会長 岡野鉄春
事務局 尾道市因島重井町5574
(因島高等学校内)
電話(0845)24-1281
FAX(0845)24-3585

<http://0845.boj.jp/doso/>


雪化粧の五百羅漢
因島白滝保勝会様所蔵写真

明けましておめでとうございます

因島高校同窓会会長 岡野鉄春



同窓会員のみなさん新年あけましておめでとうございます。昨年の12月から大変寒い日が続いていますが、お元気で新年をお迎えてはいかがでしょうか。

私は毎年、新年の行事にしている田熊町にある亀神山八幡宮に孫二人を連れ家族一同でお参りをしたところでした。天候にも恵まれ大変多くの方がお参りをされていました。

昨年の10月には、広島支部総会が小林会長を中心に広島支部会員のみなさんのご尽力により盛大に行うことができました。広島支部のみなさんには大変ご苦労様でした心から感謝申し上げます。

本部の活動としては、行事委員によるゴルフ大会や瀬

戸田町の花火大会の見学、総務委員による同窓会名簿の整理、還暦を迎えた方への終身会費納入をお願いする通知書の発送、8月15日の総会と懇親会などを行ってまいりました。

今年も本部とそれぞれの支部会員のみなさんとの絆を深め、同窓会の活性化に取り組んでまいりたいと考えています。

また、因島高校への支援としては、1月末に予定されている社会人講演会への講師派遣依頼を受け、因島で活躍されている卒業生の派遣を行いました。今後も同窓会のメンバーから多くの講師を選抜して派遣したいと考えていますので、ご協力をお願いします。

最後に、新しい年が皆様にとって希望に満ちた年でありますよう、心からお祈りし新年のあいさつとします。

「巳」年に思う



広島県立因島高等学校
校長 古川正徳



新年明けましておめでとうございます。

年頭に当たり所感を申し述べます。今年の干支は「巳」。私はヘビが大の苦手です。これまでの生活体験の中で固定観念としてしっかり根付いてしまっているのだと思います。例えば生の彼（ひょっとして彼女？）に遭遇すればもちろんのこと、テレビに登場しても思わず引いてしまう自分に情けなさを覚えています。というのも田舎育ちの故もあって柿の木に登ればそこにとぐろを巻きながらチロチロとベロを出していたり、草むらから突然ニョロニョロと這い出してきたり、田植えの準備のためのしろかきの最中、複数で出現した彼らを追っ払おうと土塊を投げたら逆ギレされ歯向かってこられたり。思い出として良い印象は一つもなくそれらがトラウマになっているに違いないからなのです。

しかし、巳年にあやかりたいと願うことはあります。それは「脱皮」という営みです。ヘビはこのプロセスを経ることによって大人へと成長します。実存主義哲学者ニーチェは、『ツアラトウストラはかく語りき』の中で「脱皮しないヘビは滅ぶ」と言っています。人間になぞらえれば、現状に満足するのではなく、より高いレベルへ到達すべく殻を自ら打ち破ろうとの意欲、実践力を失えば成長は望むべくもなく、精神の営みもやがて朽ち果ててしまい人間存在の意義を失ってしまうことになるが、その責任は全て自分自身がひきうけなければならないとなるのでしょうか。また思想家ライプニッツは「現在は未来を孕み過去を担う」とも言っています。過去・現在・未来の連続性の中で、現在の私の有り様が未来の私を生み出すとは当たり前のこととは言え非常に重い言葉であり、換言すれば「未来を生きる」ということです。そういえばまだ記憶に新しい事ですが、ノーベル賞受賞者である京都大学の山中教授は「いただいたメダルはしまっておいて、今後二度と見ることはない」と過去の栄光に何時までも拘泥することなく、未来を見据え今自分がやるべきこととして研究の継続・深化への意欲を語っておられます。

因島高校で三年間、私は「現状維持は壮大な停滞である。常にスパイラルアップを目指そう！」と言い続けました。昨年は異文化交流を軸としてグローバル感覚を涵養し、国際社会の中で貢献できる人材育成の一助にと台湾新北市にある安康高級中学と姉妹校縁組みを結びました。この一年、これまでの成果と課題をしっかりと踏まえ生徒一人一人があり得べき自分自身へと「脱皮」してくれること、そしてそのことが因島高校総体としても輝きを放つことになるようにと願っています。更なる高みを

目指し、「新たな伝統校因島高校の創造」へ向けて頑張っ
て参ります。変わらぬご支援をお願いし年頭のご挨拶
とします。



(平成24年7月~12月)

○2年生インターンシップ

夏休み中の7月30日から8月10日までの間に、2年生と一部3年生を含む35名が、7カ所の事業所でインターンシップ(職業体験実習)を実施しました(病院での「一日看護体験」を含む)。



○オープンスクール

8月24日(金)午前近隣の中学3年生とその保護者、中学校の教員を対象にオープンスクールを実施しました。中学生177名と、保護者・引率者14名の合計191名の参加がありました。



○高等学校間連携事業

因島高・瀬戸田高 合同芸術鑑賞

9月7日(金)、因島市民会館にて、芸術鑑賞会を実施しました。これは、広島県教育委員会の「学校間連携事業」として、瀬戸田高校と合同で実施するもので、3回目になります。

今年度は「落語」を中心とした古典芸能で、「曲ごま」や「紙切り」も含まれました。



○生徒会新役員

9月14日(金)に生徒会役員選挙が行われ、生徒会新役員が決定しました。新役員は次の通りです。

会 長	松浦 竜也 (2年)	
副 会 長	渡辺 洸人 (2年)	倉本 遊 (1年)
会 計	坂井 英俊 (2年)	村上 悠介 (1年)
会計監査	小笠原直也 (2年)	岡野 未来 (1年)
書 記	吉梅 昇吾 (2年)	下見由梨香 (1年)
幹 事	桐山 莉奈 (2年)	



○修学旅行

2年生は、10月13日から16日まで北海道に修学旅行に行きました。予報では天気の心配があったのですが、実際にはすべて好天に恵まれて、よい思い出になりました。

一日目は羊ヶ丘展望台、夜は劇団四季の観劇。二日目は旭山動物園と美瑛の丘。三日目は富良野でラフティング。四日目は小樽自主研修でした。充実した旅を満喫できました。



○1年生 美化活動

9月21日(金)に、1年生全員で、学校～要橋間の海岸線を中心とした地域のクリーンアップ作業(美化活動)を行いました。



○秋の読書週間

秋の読書週間にあわせて、10月26日(金)に、3名の講師を招いて「絵本の読み聞かせ会」を全校で開催しました。



○体育大会

9月29日(土)に、「Go for it!」をテーマに、体育大会が行われました。学年対抗の総合優勝は2学年でした。



○PTA教育講演会

11月1日(木)午後、内海造船株式会社の管理本部総務部副部長の宮地孝一さんを講師に迎えて、PTA教育講演会を開催しました。演題は「時代が求める人材、地域が求める人材」でした。



○1年生 上級学校訪問

10月4日(木)に、1年生は「産業社会と人間」の授業の一環として、広島大学、福山市立大学、福山大学、六穴学園カレッジを訪問する「上級学校訪問」を実施しました。



○犯罪防止教室

11月9日(金)に、因島警察署の生活安全刑事課の戸谷克久係長を講師に招いて、薬物の使用防止を中心とした講習会を開催しました。



○姉妹校提携



12月11日（火）台湾新北市立安康高級中学にて姉妹校協定署名を行いました。広島県教育委員会は、県の教育施策として、グローバル社会に対応できる幅広い視野を持ち、主体的に行動するコミュニケーション能力を身に付けた人材の育成を目指して、県立学校と海外の学校との姉妹校提携の取り組みを推進しています。この方針に基づいて、校長が台湾を訪問し、新北市立安康高級中学との姉妹校提携協定書に署名を行いました。

安康高級中学からは5月28日（火）に本校を訪問したいとの意向も示されています。今後は、当面、Web会議システムやメールを使った交流を定期的に行っていくと考えています。修学旅行で安康高級中学を訪れる計画も立てています。



○星空散歩アストロツアー

11月9日（金）夜、PTA厚生委員会が主催する星空散歩アストロツアーが行われました。約70名の地元小学生やその保護者の参加をいただきました。



○クラブ活動

・工業クラブ

平成24年度「高校生ものづくりコンテスト
（溶接作業部門）」中国大会 第5位
3年 四辻 誠也
高校生技能オリンピック（電気溶接技術部門）第3位
3年 片平 優

・美術部 第47回因島美術展覧会

村上 美遥（3年）尾道市議会議長賞 デザイン
岡野 早恵（2年）奨励賞 デザイン
岡野 愛（3年）因島観光協会会長賞 デザイン
竹内 秀太（2年）尾道因島ライオンズクラブ会長賞 デザイン

・書道部 第47回因島美術展覧会

片山 七海（3年）奨励賞 書部門
畑本 梨衣（2年）因島青年会議所理事長賞 書

・吹奏楽部

第53回広島県吹奏楽コンクール 銅賞

・陸上部

第62回尾三地区学校対抗陸上競技選手権大会
女子フィールド 3位、男子3段跳び 3位 佐伯伊織
（女子やり投げ、女子砲丸投げ） 1位 戸川結惟
第62回広島県学校対抗陸上競技選手権大会
女子フィールド 5位
女子やり投げ2位戸川結惟、
女子砲丸投げ7位戸川結惟
第53回尾三地区陸上競技新人大会
（女子やり投げ、女子砲丸投げ） 1位 戸川結惟
第51回広島県高校新人陸上大会
（女子やり投げ） 1位 戸川結惟
（女子砲丸投げ） 8位 戸川結惟
第21回中国高校新人陸上大会
（女子やり投げ） 4位 戸川結惟

・バドミントン部

尾三地区秋季選手権大会 男子団体 3位、女子団体 2位
個人戦ダブルス 1位 古谷 まい、岡野 真歩
個人戦シングルス 1位 古谷 まい

・ソフトテニス部

尾三地区夏季選手権大会 女子団体戦 3位
尾三地区秋季選手権大会 女子団体戦 3位

・小倉百人一首かるた

全国高校総合文化祭富山大会 奨励賞 広島県チーム
（藤井春菜 3年）

因島高等学校定時制課程7月以降の行事

① 企業見学 7/6 (金)



② デイキャンプ 7/9 (木)



③ 卒業生体験報告会 8/27 (月)



④ 合同運動会 10/7 (日)



⑤ 修学旅行 10/24 (水) ~ 26 (金)



⑥ オープンスクール・公開研究授業 11/2 (金)



⑦ 文化祭 11/22 (木)



⑧ 健康教育講演会 11/29 (木)



平成23年度の決算をご報告いたします

一般会計収支計算書

自 平成23年4月1日
至 平成24年3月31日

単位 円

特別会計決算書

自 平成23年4月1日
至 平成24年3月31日

単位 円

一般会計収支計算書		特別会計決算書	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
収入の部		収入の部	
前期繰越金	1,464,188	前年度繰越金	1,664,381
入会金	312,000	購読費	348,000
終身会費	3,670,000	雑収入	249
雑収入	154,263	計	2,012,630
寄付金	165,000	支出の部	
計	5,765,451	会報誌発行費	543,060
支出の部		発送費	187,050
会議費	229,272	発送事務費	56,700
通信費	59,630	振替手数料	19,020
事務費	216,325	計	805,830
交際費	21,400		
総会費	254,067	当期剰余金	1,206,800
助成費	400,000		
旅費	287,050	別途積立金特別会計収支計算書	
光熱費	12,012	単位 円	
名簿管理費	42,000	収入	
計	1,521,756	前年度繰越金	3,255,436
当期剰余金	4,243,695	支出	
			0
		翌期繰越金	3,255,436

監査報告

広島県立因島高等学校同窓会
会長 岡野鉄春 殿

私は、一般会計、会報特別会計、別途積立金特別会計
自・平成23年4月1日～至・平成24年3月31日期の会計につ
いて監査したところ、その収支決算書及び財産目録は適正
妥当であると認めます。

平成24年6月29日

会計監査 榎本清文 (印)
会計監査 村井弘明 (印)
会計監査 松浦新吾郎 (印)

以上決算は平成24年8月15日の総会にて承認されました。

支部だより

東京支部

東京支部長 岡野 徹 (S33年卒)

東京支部は3年ぶりの総会を行うべく準備を進めています。今回は、目白の「椿山荘」に会場を移し、名のとおりの寒椿の咲く1月下旬に行ったところ、260人もの同窓生が集まり盛会でした。パーティー終了後の幹事反省会の議論を踏まえ、昨年末には岡野支部長、楨副支部長、巻幡事務局長、山中事務局次長の4人で素案をつくり、今年始めに幹事会を開き日程その他の決定を考えております。会場の都合で前回と同時期ということになれば、来年早々ということになります。決定次第、ご連絡しますので、東京の皆さんはもちろん各地区からの大勢の参加を期待します。人気のスカイツリーには在京の我々もなかなか登る機会がありませんが、そのころには、さすがに観光客も落ち着くのではと推察します。

文字通りの「おのぼりさん」よろしく上京して来てください。

各支部との交流では、昨年の広島支部の総会にあわせて、昭和33年卒の9回生が宮島集結、60人を越える同級生が大いに旧交を温め、翌日は支部総会とNHK大河ドラマ「清盛」の足跡を訪ねる組に分かれて、さらに盛り上がりました。遠くはカリフォルニア州から大浜出身で現在はアメリカ国籍のチャールス・井川君もわざわざ駆け付けてくれ、18歳で渡米した後、時計のとまったような変わらない広島弁がやけに目立つのも楽しい光景でした。

写真は、文部科学大臣賞に輝く書家、中西智佐子さん(関西支部副支部長)の筆による看板の下に集合した東京支部のメンバーで上段左端がチャールス・井川君です。



なお、一昨年の関西支部総会には別添えの写真のように東京支部の新旧幹部が駆けつけ、毎年の因島での夏の本部総会にも東京から有志が参加しています。昨年の本部総会では因島高校長と前因島南中校長の両先生から熱

意あふれる学校運営のお話を拝聴し、遠いところからでもなにか後輩のために応援できることはないかと考えさせられました。さしあたり本部、支部の幹部OB会でも作って意見交換してはと竹中元会長に進言しているところです。



最後に東京では郷土を懐かしむやや広い範囲の会合があり、交流しています。日本一盛んな広島県人会とか、尾道サポーターの会、尾道市内4高校同窓会交歓会などで、この中に混じって因島

高校や因島のPRをするのも東京支部の役割と考えています。広島県人会で野村監督と広島カープの話をしているのが元土生高校球児だった岡野東京支部長。



関西支部

友情と和衷協同の出逢い

関西支部長 村上 福造 (S33年卒)
事務局長 村上 晋 (S40年卒)

因島高校同窓生の皆様、健やかな新年をお迎えのことと存じお慶び申し上げます。

昨年は内政外交に多くの難問を抱えつつ政権交代し、数々の景気浮揚策を発表しています。巳年に因んで、その念願が叶い今年が四海兄弟の年になるように、為政者に渾身の努力を願いたいものです。去年12月3日の忘年会には因島より元会長の竹中さんにご出席頂きその挨拶の中で、今、因島は基幹産業である造船業界が円高や新興国の台頭により、非常に厳しい状況であるとの報告がありました。皆さん異口同音に一日も速い因島の復活を願っていました。故郷と同窓会は両輪のような感じがします。

さて、関西支部は事務局の発案により、同窓会への想いを繋ぐ多彩な出会いを楽しんでいます。昨年9月3日にベイシェラトンホテルの納涼ディナーバイキングで世

代を越えて、和気藹々とした親睦を深め情報交換を致しました。

10月21日にはホテルグランヴィア広島で盛大な広島支部総会に出席し、広島支部の皆さんに温かい歓迎をして頂き、多くの皆さんと胸襟を開き近況等話し合い、遠く離れていても故郷母校を共にするもの同志すぐに打解け親交を深め、楽しいひと時をすごさせて頂きました。関西支部も参考にすべき事が随所にありました。取り分け、工学博士中山隆弘氏（因島高校38年卒田熊出身）の近い将来、甚大な被害が憂慮されている、東海、東南海、南海地震や想定外の津波が予測されている昨今、当を得た講演は油断しがちな人の心に警鐘を鳴らす、大変有意義な講義だったと思いました。日本列島の宿命故、肝に銘じておきましょう。

（地震津波底ひ揺れつつ

小さなこの国土の傷つきやすし）春日真木子

さる11月13日に因島高校同窓会及び関西支部設立、創成期より寝食を忘れ貢献し、同窓会発展に多大なご尽力をして頂きました、元支部長の村上峰夫さん（28年卒）がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

ひと月遅い新年会は古都の風情が堪能して頂ける、京都白川院で開催致します。付近には由緒正しい神社仏閣が多くあり、初詣に最適の場所と思います。

話が前後になりましたが、12月3日の忘年会に女優の黒谷友香さんのお母さん（黒谷涼子さんは因島高校44年卒重井出身）が初めて出席されました。

黒谷友香さんは女優のみならず、コマーシャル等各方面で多才な活躍をしています。

簡単なプロフィール・芸歴を下記の通りご紹介致します。ふるさと、関西の繋がりで支援致しましょう。

1975年12月11日生れ・大阪府堺市出身・身長170cm・趣味は乗馬・ガーデニング・読書・休日は千葉の乗馬クラブに行く事が多い。

昨年はNHK「カーネーション」舞台・吉本百年物語・座長で浪花千栄子役。5代目極妻の主演が決まり、今年夏公開予定・極妻は8年ぶりの復活です。

母の故郷、因島にもよく帰ります。平山郁夫記念館には3回行っていきます。

念頭にあたり故郷因島、母校因島高校が勇躍の年になりますよう祈念申し上げます。



バイシエラントン納涼の夕べ



2012.10.21

広島支部総会



2012/12/02

新阪急ホテル忘年会左が黒谷さん



新阪急ホテル忘年会

広島支部

広島支部長 小林 章三 (S40年卒)



同窓生の皆様明けましておめでとうございます。年末、年始と寒い日が続きます。

昨年は、支部の総会があったこと、年末には総選挙があったことほか、振り返りながら今年の抱負を占ってみましょう。

「出逢い ときめき 青春の絆」のスローガンに10月21日ホテルグランヴィア広島で160名の同窓が集い、楽しいひと時を過ごしました。講演は38年卒の中山教授(広工大)にお願いし「近年の自然災害に学ぶ」と題して2011年3.11を身近に経験し、貴重なお話を戴きました。

今となっては、防災・減災に国を挙げて取り組む政治への関心も見逃されません。

懇親会では懐かしい映像「因島高校の変遷・我因島」でその頃の事を思い起こして頂き、大抽選会では、個人戦とテーブル対抗の団体戦を行い、最後は「サライ」を全員で肩を組み手に手を取って大合唱。二次会へと流れました。33年卒のアメリカに帰化されご活躍されている Itsuki C Igawaさんのご出席はサプライズでした。

総会でも申し上げましたが、24年度卒業生は就職、進学とも100%改めて後輩達の頑張りと、教職員の皆様のご苦労と熱意に敬意を表します。まさに「行ける高校」から「行きたい高校」へのイメージチェンジ、変身・進化の証しであると心強く思っております。

広島支部においても、毎月の囲碁同好会、パソコン教室も順調に会を重ね切磋琢磨と言ったところです。12月15日は総会・懇親会の反省会を兼ねて忘年会を行いました。総会の折先輩から差し入れのあったワイン三本を「あみだくじ」でお歳暮プレゼントにしました。

新年2月2日には、本部からもご来広戴き新年会を開催します。会員によるセミナー(健康づくり笑ヨガ)とクラリネット演奏を楽しみたいと思います。

ところで昨年末に大勝した自民党「アベノミックス」もご祝儀効果が出てきているようですが、持ち前の危機(…)突破(…)内閣としての経済再生(デフレ脱却)、復興加速、危機管理(外交)と三本の矢金融、財政、成長戦略の矢が三ツ矢サイダーのように一時のアワにならぬよう注視してゆかなければなりません。今年には蛇年「脱皮できない蛇は死ぬ」とも言われ、我々自身も新たな目標を掲げ再生にむけ頑張っていきたいと思っております。



総会(ホテルグランヴィア広島にて)



忘年会



囲碁会



同窓会 ホームページのご案内

川野 良泰 (S61年卒)

この度、因島高校のFacebookページができました。こちらも、ご利用下さい。

<http://www.facebook.com/inkodoso>

近年の総会・懇親会や委員会の写真などが閲覧できます。ぜひ「いいね!」を押して購読してください。

因島高校同窓会のホームページ

<http://0845.boj.jp/doso/>

同窓会からのお知らせや最新情報、会報の掲載をしています。会報のバックナンバーも見れます。

広島支部のホームページもよろしくお願いします。

<http://www21.ocn.ne.jp/~innosima/>

本部便り

2012年度同窓会を終えて



2012年度因島高校同窓会実行委員会
 実行委員長 村上 英太郎

あけましておめでとうございます。昨年は2012年度同窓会総会・懇親会を開催するにあたり、同窓会役員の皆様をはじめ、ご出席いただいた皆様、協力をしていただいた皆様に感謝致します。

「絆 みんながおってえかった」をテーマに先輩、後輩、同期生の枠を越えた楽しい同窓会を無事終えることができました。

初顔合わせから集まった主立ったメンバーは卒業時旧因高生と旧北高生で、知らない者同士が集まり「はじめまして」からスタートだったのですが「同級生なんじゃけ」とすぐに打ち解けあうことができました。

諸先輩からお聞きしていた「だるい」「忙しい」「めんどくさい」等の不満の声のオンパレードと思いきや、第一回の実行委員会から皆意識が高く、「せっかくなら楽しまんとな！」と出だしからちょっと違っていました。さすがに各地区の同窓会を運営してきた強者ぞろいで、「ああしたら、こうしたら」と同窓会を良くするための意見が止めどなくあふれ出て内容の濃いものに昇華できたとおもいます。

『史上最上と噂高い今年の同窓会』と自らハードルを上げ当番回生皆とこの同窓会に望みました。いかがだったでしょうか？因島馬神太鼓保存会さんのオープニングを始め、感動的な実行委員長挨拶、綿密に計算されたテーブル担当・ドリンクサービス、一発逆転理不尽テーブル対抗クイズ、会場を盛り上げる音響、予算を圧迫した豪華景品、など…どこをどう見ても史上最上に間違いなかったことでしょう！参加していただいた方々にも「大変よかった」と数多くの声をかけていただきました。

今回の実行委員会を通じて、当日は卒業してから会うことのなかった友人たちにも会えましたし、なにより多くの同期生と絆を深めることができました。

今回のテーマを最も感じたのは誰からぬ私達ではないでしょうか。同窓会を終えて「みんなおってえかったわ」でした。ありがとうございました。



輝く瀬戸内の陽をあびて 生まれる太陽エネルギー

因島地域周辺は、全国的に日照時間が長く、晴天の日も多いことから、近隣の島々には太陽光発電「メガソーラー」が多数設置されています。

生口島の北部にある瀬戸田町では、太陽光パネル5,200枚を使って、発電出力1,500キロワット（一般家庭450世帯分一年分）で、年間発電量1,620万キロワットのメガソーラーが運転を開始しました。

瀬戸田町にもう一か所、因島の工場跡地などにも設置が計画されており、瀬戸内海の自然を生かした“自然エネルギー”“太陽光発電の設置が相次いでいます。



あなたのレシピを商品化！因島ブランドグルメに！

B級グルメコンテスト

最優秀賞金 10万円(ほか) ~in いんのしま~ 作品大募集

- 募集内容 因島の特産物を使った、因島を代表するグルメとなる作品 (材料費は1人前500円以内)
- 応募資格 どなたでも (個人・団体・プロ・アマ・地域不問)
- 応募規定 因島の食材を1種類以上必ず含んでいること (八潮・きぬさやえんどう・太刀魚など)
- 応募方法 2月28日(休)までに所定の応募用紙で郵送等で応募 ※詳しくは、お問い合わせ下さい
- 申込・問合せ 因島商工会議所 (電話0845-22-2211)
- 主催 元気な因島づくり特別委員会・グルメ開発部会

第15回 同窓会「ゴルフコンペ」を京覧ゴルフ倶楽部で開催。

今年で15回目の「因島高等学校同窓会ゴルフ同好会ゴルフコンペ」を、次の要領で開催することになりました。多く皆さんの参加をお待ちしております。

■日時 5月4日(土)
AM 9:00スタート

■場所 京覧ゴルフ倶楽部

※お問合せ 事務局 村上 公俊 (有)ナイスウェア内
TEL0845-24-3128

終身会費納入者名簿

平成25年1月20日現在

平成23年度の総会において、同窓会運営のため終身会費を10,000円とする会則の変更が行われました。趣旨に賛同し会費納入をして下さった方々を、長く会報誌に掲載し御礼といたします。ありがとうございました。

氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度
松浦 幸子 (昭15)		岡野代江美 (昭30)		岡野 保彦 (昭33)		岡野 浩司 (昭36)		浜田 恵子 (昭39)		公文 宏鷹 (昭41)	
森 春子 (昭17)		柏原 忠幸 (昭30)		岡本 矩一 (昭33)		押川 君代 (昭36)		前野富士子 (昭39)		桑田 祥枝 (昭41)	
越智 良子 (昭21)		嶋 康恵 (昭30)		小田 洋造 (昭33)		貝原 孝久 (昭36)		榎 健二 (昭39)		小松千恵子 (昭41)	
柏原 初音 (昭21)		瀧澤 秀子 (昭30)		河林 操 (昭33)		川澄 紀子 (昭36)		松尾恵津子 (昭39)		寺坂 紀之 (昭41)	
藤岡 光恵 (昭21)		新田 郁子 (昭30)		川本 勝一 (昭33)		里田真規子 (昭36)		村上 徹憲 (昭39)		土井川恵子 (昭41)	
水岡登喜代 (昭21)		幡地 森政 (昭30)		佐々木幸子 (昭33)		白須 克己 (昭36)		村上 祐司 (昭39)		富松 玲子 (昭41)	
古江登喜子 (昭22)		原山 親治 (昭30)		豊原 幹子 (昭33)		田窪 宏臣 (昭36)		村田 積穂 (昭39)		豊田 周作 (昭41)	
西原千佐子 (昭24)		藤原 嘉子 (昭30)		中辻美津子 (昭33)		寺西 重郎 (昭36)		森上 武揚 (昭39)		中津ハナエ (昭41)	
石田 眞 (昭25)		榎 善高 (昭30)		中西智佐子 (昭33)		中山 國昭 (昭36)		守本 智子 (昭39)		平山 哲 (昭41)	
大石和三郎 (昭25)		巻幡 敏秋 (昭30)		八田 雅得 (昭33)		平野 幸江 (昭36)		弓場美津子 (昭39)		榊谷 雄三 (昭41)	
長谷部利朗 (昭25)		万福 須美 (昭30)		藤木ムツコ (昭33)		榎 国明 (昭36)		吉田 京子 (昭39)		松浦 暁美 (昭41)	
原 眞事 (昭25)		村上 馨 (昭30)		松浦 興一 (昭33)		丸本 禮子 (昭36)		井川 義文 (昭40)		松原 朝雄 (昭41)	
堀田 澄子 (昭25)		村上 眞幸 (昭30)		宮地 芳 (昭33)		村上 武憲 (昭36)		井口 貴代 (昭40)		松原るみ子 (昭41)	
村上 武夫 (昭25)		山崎登志雄 (昭30)		村上 博義 (昭33)		村上 忠弘 (昭36)		茨木 善崇 (昭40)		村上 克己 (昭41)	
四辻 玄也 (昭25)		青山 義彦 (昭31)		村上 福造 (昭33)		村上 寛 (昭36)		大久保園枝 (昭40)		稲垣真理子 (昭42)	
井川 勝登 (昭26)		赤松 慧子 (昭31)		山岡 敬子 (昭33)		村上 浩 (昭36)		大出 幾造 (昭40)		岡野 修作 (昭42)	
柏原 邦詳 (昭26)		大久保網枝 (昭31)		山中 弘子 (昭33)		岡田 正子 (昭37)		大出 祐二 (昭40)		岡野 鉄春 (昭42)	
佐藤カヅエ (昭26)		大森 義弘 (昭31)		山根 由則 (昭33)		柏原 正氣 (昭37)		岡野 晃 (昭40)		柏原太久男 (昭42)	
田頭 猪市 (昭26)		岡野貴美子 (昭31)		岡田 茂 (昭34)		後藤 徳昭 (昭37)		岡野 啓子 (昭40)		神辺由起子 (昭42)	
原山 晃 (昭26)		柏原 伸 (昭31)		柏原トヨコ (昭34)		酒井 健次 (昭37)		小江 章 (昭40)		近 佳代 (昭42)	
道原 伸司 (昭26)		金山 功男 (昭31)		柏原 律子 (昭34)		高橋 隆子 (昭37)		小沢 直美 (昭40)		坂田由巳子 (昭42)	
村上健一郎 (昭26)		兼友 昭二 (昭31)		加藤 隆雄 (昭34)		田口 美子 (昭37)		甲斐 清 (昭40)		坂本 慎治 (昭42)	
大西 洋一 (昭27)		鳥田 佳子 (昭31)		金久 誠 (昭34)		竹嶋 恭子 (昭37)		柏原 賢祥 (昭40)		中郷 俊五 (昭42)	
大沼 泰子 (昭27)		川道 治雄 (昭31)		桑原 崇哲 (昭34)		原山千恵子 (昭37)		柏原 輝男 (昭40)		中浜壮一郎 (昭42)	
岡野 英司 (昭27)		木曾 清子 (昭31)		近藤 郁子 (昭34)		八幡 程子 (昭37)		勝島健太郎 (昭40)		浜本ミツ子 (昭42)	
小野 恵 (昭27)		木村 伸子 (昭31)		定成 昭義 (昭34)		山形 惇子 (昭37)		勝島康次郎 (昭40)		巻幡 唯水 (昭42)	
金山 桂子 (昭27)		木村 悠治 (昭31)		田頭 弘美 (昭34)		胡本 實 (昭38)		上村 英子 (昭40)		益子 醇三 (昭42)	
高橋 重喜 (昭27)		杉本 淳 (昭31)		藤井 輯子 (昭34)		大本 正之 (昭38)		河崎 積 (昭40)		宮川 正博 (昭42)	
麓 泰周 (昭27)		竹中 啓修 (昭31)		藤井 菊延 (昭34)		岡田 庸子 (昭38)		木曾 啓之 (昭40)		宮地 秀訓 (昭42)	
榎 将 (昭27)		多々良村枝 (昭31)		巻幡 冴子 (昭34)		岡野 直樹 (昭38)		熊倉 公子 (昭40)		村上 寛治 (昭42)	
村上 敏明 (昭27)		寺坂 俊明 (昭31)		宮地 正 (昭34)		岡野 秀人 (昭38)		合田 絹江 (昭40)		村上 孝三 (昭42)	
村上 房子 (昭27)		寺園 榮子 (昭31)		宮地 康福 (昭34)		岡本 正之 (昭38)		後藤 静江 (昭40)		村上 篤道 (昭42)	
村上 守孝 (昭27)		土居 通彦 (昭31)		村上 公夫 (昭34)		折野 晴子 (昭38)		小林 章三 (昭40)		村上 眞弓 (昭42)	
八木 安子 (昭27)		土居 憲吾 (昭31)		村上 千代子 (昭34)		柏原 豪毅 (昭38)		榎垣 保男 (昭40)		村田 英夫 (昭42)	
山本華應里 (昭27)		藤井松太郎 (昭31)		村上 安弘 (昭34)		河井 實 (昭38)		田頭 浩恵 (昭40)		山田眞由美 (昭42)	
湯木 玲子 (昭27)		麓 實 (昭31)		村上 洋造 (昭34)		黒木 紘子 (昭38)		高橋 甫 (昭40)		弓場 常正 (昭42)	
大出 徳七 (昭28)		宮地 敏子 (昭31)		村上 良一 (昭34)		小林千寿恵 (昭38)		竹本登美江 (昭40)		江嶋 昭吉 (昭43)	
岡田 隆 (昭28)		村田 弘江 (昭31)		山崎 利一 (昭34)		白石 桂子 (昭38)		田中 恭子 (昭40)		岡本 和信 (昭43)	
岡野サエ子 (昭28)		秋山 義朗 (昭32)		山本 美恵 (昭34)		中山 隆弘 (昭38)		永井 四郎 (昭40)		柏原 陽子 (昭43)	
小川 和子 (昭28)		安達 英一 (昭32)		弓場 眞 (昭34)		橋本 俊隆 (昭38)		西部 晃 (昭40)		河内 章子 (昭43)	
柏原 鈴江 (昭28)		今治 孝之 (昭32)		秋重 和子 (昭35)		花岡 角雄 (昭38)		平田 弘 (昭40)		戸田 賢二 (昭43)	
柏原 美武 (昭28)		大西 満 (昭32)		稲田 睦子 (昭35)		藤井 鏡一 (昭38)		藤井 精二 (昭40)		中山 眞一 (昭43)	
神原美奈子 (昭28)		小川 隆子 (昭32)		太田 倫子 (昭35)		松井千代美 (昭38)		星野 典子 (昭40)		益田 實 (昭43)	
田頭誠治郎 (昭28)		定成 寛司 (昭32)		大竹キミ子 (昭35)		松浦新吾郎 (昭38)		榎 政敏 (昭40)		松田 眞弓 (昭43)	
檀上 昌也 (昭28)		田頭 圭子 (昭32)		大出 武郎 (昭35)		村上千栄子 (昭38)		松浦 史恵 (昭40)		松村 重子 (昭43)	
藤井 正友 (昭28)		田頭 忠行 (昭32)		大場 謙吉 (昭35)		村上 俊朗 (昭38)		宮地 明子 (昭40)		村井 正史 (昭43)	
藤井 充 (昭28)		徳田八重子 (昭32)		日下 享子 (昭35)		山内 桂子 (昭38)		村井 弘明 (昭40)		村上 厚子 (昭43)	
三浦 孝 (昭28)		松下 禮子 (昭32)		児玉 洋美 (昭35)		青木 宗人 (昭39)		村上 彰 (昭40)		村上 富男 (昭43)	
美野喜美徳 (昭28)		寺の場 和博 (昭32)		正路 怜子 (昭35)		荒田 幸子 (昭39)		村上 弘二 (昭40)		柳澤ゆきひこ (昭43)	
山中 紀代 (昭28)		水谷 幸夫 (昭32)		新庄 啓三 (昭35)		宇野ゆみ子 (昭39)		村上 正二 (昭40)		茨木 光子 (昭44)	
今井 洋子 (昭29)		村上 文美 (昭32)		関野寿美子 (昭35)		榎本 史江 (昭39)		村上 晋 (昭40)		今井 和美 (昭44)	
岡野 幸由 (昭29)		村上 武文 (昭32)		田島 治子 (昭35)		胡本理智子 (昭39)		村上 徳明 (昭40)		大川 信子 (昭44)	
柏原 金枝 (昭29)		村上 眞子 (昭32)		橋本 博子 (昭35)		岡田 一司 (昭39)		村上 広志 (昭40)		岡野 勝則 (昭44)	
佐藤千鶴子 (昭29)		村上 喜武 (昭32)		花岡 孝弘 (昭35)		岡本 和彦 (昭39)		村上 安正 (昭40)		岡野 憲明 (昭44)	
須永貴美子 (昭29)		森 雅彦 (昭32)		巻幡 如水 (昭35)		金子征二郎 (昭39)		村上 吉見 (昭40)		柏原由加志 (昭44)	
高谷 卓兒 (昭29)		安達 幸子 (昭33)		湊 俊郎 (昭35)		川崎キシ子 (昭39)		森本 眞理 (昭40)		木村 修二 (昭44)	
田中 善造 (昭29)		伊賀 訓之 (昭33)		村上 隆子 (昭35)		島 睦美 (昭39)		荒木 博幸 (昭41)		小山 秀子 (昭44)	
本田 昭子 (昭29)		石井 弘 (昭33)		村上 雄蔵 (昭35)		高宇万喜子 (昭39)		岡野 光伸 (昭41)		相方 秀文 (昭44)	
村上 節子 (昭29)		大出 博 (昭33)		山岡 早苗 (昭35)		竹本 寛子 (昭39)		小川多嘉子 (昭41)		清水 和子 (昭44)	
若林 昭夫 (昭29)		岡野 澄子 (昭33)		吉田 尚徳 (昭35)		田中 秀美 (昭39)		堅田 玲子 (昭41)		近岡 恵子 (昭44)	
岡 溢子 (昭30)		岡野 達郎 (昭33)		青山 邦彦 (昭36)		友田 誠子 (昭39)		金山 政輝 (昭41)		富田佳代子 (昭44)	
岡野スエミ (昭30)		岡野 征治 (昭33)		岩部 和弘 (昭36)		中川美智子 (昭39)		金田 保香 (昭41)		中村 保 (昭44)	

氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度
蓮池 裕児 (昭44)		柏原 光明 (昭46)		松浦由紀子 (昭46)		村上 隆志 (昭47)		松本智恵子 (昭51)		濱田 佳宏 (昭59)	
松浦 省志 (昭44)		木曾ヒロ子 (昭46)		宮地 敏也 (昭46)		村上 貴裕 (昭47)		山本 教子 (昭51)		松浦 正信 (昭59)	
宮地 聖二 (昭44)		木原 昌夫 (昭46)		宮地 麗子 (昭46)		東 博美 (昭48)		池本 公亮 (昭52)		川野 良泰 (昭61)	
村上 元信 (昭44)		木本日出夫 (昭46)		村上 恵子 (昭46)		小林 正子 (昭49)		倉永貴美子 (昭52)		佐々木園子 (昭61)	
村田 豊茂 (昭44)		米内 敏子 (昭46)		村上進一郎 (昭46)		浜本 智子 (昭49)		松浦 里美 (昭52)		村岡 聖子 (昭61)	
若江 通祥 (昭44)		権田 英子 (昭46)		村上 秀夫 (昭46)		宮地 正行 (昭49)		恵良 上枝 (昭53)		吉本 嘉代 (昭62)	
味澤 重明 (昭45)		田頭 昇 (昭46)		村上 譲顕 (昭46)		池本 弘 (昭50)		香川 一紀 (昭53)		伊東 満子 (平1)	
岡田 雅弘 (昭45)		田口 美代 (昭46)		山本喜代登 (昭46)		泉 久美子 (昭50)		小林 一三 (昭53)		小林 徹伸 (平1)	
川原 英昭 (昭45)		武森 伸夫 (昭46)		井川 泰道 (昭47)		岡野 修覚 (昭50)		佐橋 千春 (昭53)		村上英太郎 (平2)	
源田 陽子 (昭45)		田中 裕子 (昭46)		井上美枝子 (昭47)		岡野 正剛 (昭50)		石井 史枝 (昭54)		村上 伸 (平2)	
林 康男 (昭45)		丹所 睦美 (昭46)		榎本 清文 (昭47)		岡野 隆一 (昭50)		井上 承子 (昭54)		大出 彰 (平3)	
広田 耕三 (昭45)		寺坂佐智子 (昭46)		大山千砂子 (昭47)		西尾 悦子 (昭50)		杉本 礼子 (昭54)		村井 義弘 (平11)	
村上 祐二 (昭45)		長崎 隆文 (昭46)		柏原 信彦 (昭47)		西島 祐一 (昭50)		田頭 善郎 (昭54)		山下 榮子 (平15)	
村田 幸治 (昭45)		花岡 光香 (昭46)		木下 志津 (昭47)		西元 伸 (昭50)		大西 光恵 (昭55)		砂田 貴恵 (平23)	
村田 理恵 (昭45)		濱田 早苗 (昭46)		田頭 務 (昭47)		山路 修身 (昭50)		村上 洋恵 (昭55)		田頭 寿郎 (平23)	
天野 隆文 (昭46)		平間志津子 (昭46)		麓 博己 (昭47)		石田 博彦 (昭51)		村上 正明 (昭55)			
池原 四郎 (昭46)		広正麻理子 (昭46)		松浦 利幸 (昭47)		清政 一三 (昭51)		秦 裕美 (昭56)			
大出 積 (昭46)		藤川 卓治 (昭46)		三木 浩二 (昭47)		櫻井 直美 (昭51)		焼家 敦朗 (昭57)			
岡野久美子 (昭46)		古市 澄子 (昭46)		宮地 崇行 (昭47)		滝本 秀明 (昭51)		井川 和英 (昭58)			
岡野 敏江 (昭46)		古川 紀子 (昭46)		村上敬之介 (昭47)		中郷 葉子 (昭51)		木戸 一男 (昭58)			
柏原 正忠 (昭46)		松浦 昌枝 (昭46)		村上 政司 (昭47)		本多 久美 (昭51)		曾我部 正 (昭58)			

同窓生限定 広告掲載募集します。

同窓生のみなさんの、会社、お店、イベント等のPR、個人的なPRも含め掲載希望の方は、ご利用ください。都会に行っても、田舎に帰っても、同窓生の安心して頼める、遊べる、食べるをご紹介したいと考えています。

掲載料は、1回1枠(36×88cm) 5,000円

ご希望の方は、事務局長 木村修二 090-4146-9887までご連絡ください。

振込先 郵便局01390-2-40303 因島高等学校同窓会 (通信欄に、広告掲載料として下さい)

88

ロゴ・写真の必要な方は、ご送付ください。
郵送、メールOKです。
支払いは、振り込みをおねがいします。
振り込み料は各自ご負担下さい。
2枠までお受け致します。

36

ご自宅からの完全引き取り納車 1日車検実施!

お問い合わせ アイ・ビー車検株式会社 TEL 0845-24-3223

尾道市因島重井町5798-1 代表取締役 村井 弘明(S40年卒)

JTB特定パートナー店・近畿日本ツアーリスト提携店

(有)ITMツアーリストサービス

代表取締役 松浦 真博(S53年卒)

広島県尾道市因島土生町1899-31
TEL 0845-22-8888 FAX 22-7982

小規模多機能ホーム

ひだまり

在宅生活応援します
いつでもどこでも
そのひとらしく

特定非営利活動法人 **遊喜の会**

代表 村田 理恵(S45年卒)

尾道市因島中庄町字油屋新開4506番地1(因北中学校横)
TEL 0845-26-2356 携帯 090-7773-7152

株式会社 カスタムインダストリー

水と空気を科学する

会長 岡田 雅弘(S45年卒) 常務 大出 彰(H3年卒)

広島県尾道市因島重井町2748番地
TEL 0845-26-1066 FAX 26-1065
http://www.custom-industry.co.jp

深く正確なアビール

相方印刷株式会社

専務取締役 相方 秀文(S44年卒)

本社 広島県尾道市因島土生町2001番地3
TEL 0845-22-0313 FAX 0845-22-0307
E-mail : sakatainsatu@k7.dion.ne.jp

尾道工場 広島県尾道市東尾道14-12(フジグラン前)
TEL 0848-46-4550 FAX 0848-46-4562



同窓会 本部からの お願い

母校、因島高等学校へ 終身会費の随時納入を!

■同窓会会員の皆さまへ

平成23年度総会において、約27,000名にもおよぶ同窓生の同窓会運営のため終身会費を10,000円とする会則の変更を行いました。それに伴い、全卒業生に終身会費の納入をお願いしています。

まだ、終身会費制度が周知されていない事もあり振り込みも少しずつの状況です。郵便振替でお手数をおかけしますが、母校同窓会の発展のために、何とぞよろしくお願い致します。

一度きりの母校への振込です。41才と60才の厄年に当る年に封書でご案内をしておりますが、随時受付をしておりますので出来るだけ早い時期に納入をお願いします。

当番回生になった年と還暦になった年に、それぞれ5,000円づつ分割で払っていただいても結構です。

今後、同窓会の充実活性化のため諸行事を積み重ねていくつもりです。是非皆様方のご理解とご協力をいただきまして、同窓会の繁栄を図りたいと思致します。

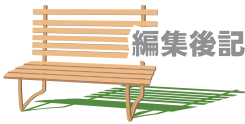
振込み用紙は、事務局及び因島高校に用意しています。
連絡先 事務局長 木村修二 尾道市因島土生町812
電話 090-4146-9887

※機関紙など印刷・送付を一括でお願いしている関係上、確認はしておりますが振り込み依頼が再送されました同窓生の方にはお詫び申し上げます。

02		払込取扱票		通常払込料金加入者負担		振替払込請求書兼受領証	
01	3304	109418	金額	10000	10000	01	3304
因島高等学校同窓会	金額	109418	振替	10000	10000	109418	109418
終身会費 10,000円 平成23年度から終身会費10,000円の随時納入をお願いするものです。 ただし、当番回生にあたる満41歳と還暦にあたる60歳になった時に5,000円づつの分割も可 住所・名前・TEL・郵便番号・下記卒年・卒業校に記入、該当に○印を忘れずに！ ■昭和・平成 年3月卒 全日・定時 ■土生高女・土生高・因北分校・機械科・田因高・北高・因島高校		加入者名 金額 因島高等学校同窓会 10,000円		振替払込請求書兼受領証 01 3304 109418 109418			

払込みのご注意
 おとこ(郵便番号)・おなまえ、電話番号
 卒業年、卒業校をお忘れなく
 ※卒業年が不確かな時は数字に○をして下さい。
 大正・昭和・平成 45 年3月卒

終身会費お振込頂いた方に、領収とお礼を兼ねて
 今回、会報誌をご送付いたします。
 引き続き購読を希望の方は、別会計で振り込みを
 受け付けております。
 (3,000円で5年間、年2回発行)



編集後記

海運業とともに発展してきた因島。造船業に携わっている人の比率が“日本一”だ。

造船は14年問題が心配されているが、すでに新造船の受注量が激減し、その影を落としている。

今回は、日本の物づくり産業全体が苦戦しているだけに、世界経済の早い回復を期待したい。

母校は就学環境が整い、在校生の活躍や学校行事が紙面をにぎわしている。島の人口とともに在校生は年々減少しているが、レベルは確実にアップし多方面から注目されている。

海外の学校と姉妹提携を結んだ。あらゆる面での国際化が叫ばれている時期だけにこの活動に注目したい。地域の発展や島々を支える人材には、スケールアップは欠かせない。地域に愛され、地域とともに着実に育ってほしい。『継続こそが力』なのだ。

資金難解消のために導入した『会報誌』に、終身会費納入者の氏名を掲載する制度に協力者が増えつつある。還暦を迎える方が記念して納入いただいているようだ。その思いに対し感謝に絶えない。

事務局だより

事務局長 木村修二 (S44年卒)

同窓生の皆様、清々しい新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

今年は、巳年です。
巳という字は、胎児の形を表した象形文字で蛇が冬眠から覚めて地上にはい出す姿を表しているとも言われ「起きる、始まる、定まる」などの意味があるそうです。

そんな今年、因島高校同窓会が蛇のように脱皮し、「復活と再生」を連想させ希望に満ちた年になるように事務局として努力し、願っているところです。

私事ではありますが、5人目の孫が今年3月生まれる予定です。蛇の特徴であります「探究心・情熱」を持った人に成ってほしいと願っているところです。

一方で執念深いとされています。恩を忘れず、助けてくれた人には恩返しをしようと言われていました。巳年の人、役員に参加して因島高校に恩返しはどうでしょうか。